

Imajin21



甘い春の香あやかし
奇譚



特集

奈良の細道「奈良の木」のつかい方

シリーズ

奈良モノ語り「靴下」

「特集・奈良の妖怪」&「まちかど探索・おやつ巡り 奈良市」





奈良万葉活写

待ち遠しかった桜の季節がやってきました。ぱっと咲きぱっと散る、そんな儚さに古来より日本人は惹きつけられてきたのでしょう。昨今では訪日観光客も惹きつけ、お花見は一段と賑わいをみせています。

花見にと 群れつつ人の 来るのみぞ
あたら桜の とがにはありける

桜に魅せられた歌人、西行が詠んだ歌です。青く潤んだ空に舞うパステル色の花びら…、うっとりするような春の風情です。そんな風情をかき消すような、花より団子や酒やと、どんちゃん騒ぎ。ただ咲く桜に罪はないけれど、騒々しさも呼び込んでしまう姿に八つ当たりもしたくなりますね。

Imajin21

創今
造人

奈良の細道 07 奈良の木 1～3

奈良モノ語り 7 靴下 4～5

奈良の霊峰 大峯山登山紀行
修験道してみました 6～7

まちかど探索 おやつ巡り 奈良市 8～9
Biblio 啓林堂書店の外さない本棚

NARA 小さな道の駅 番外編 (14) ひよしのさとマルシェ... 10～11

特集 奈良の妖怪 12～13



この2月、住友林業株式会社が2041年までに木材を主部材とする超高層ビル(高さ350m、地上70階建)を建設する構想を発表しました。奈良は優れた木造建築に事欠かず、現存する世界最古の木造建築群である法隆寺の西院伽藍があり、東大寺には高さ100mとも70mともいわれる七重の塔がそびえていたといえます。木は五境(色・声・香・味・触)、そして心で感じ取れる素材です。今号では編集メンバーが長年温めていた「奈良の木」と「奈良の妖怪」の記事を漸くお届けできます。引き続き、脳の裏の五境を意識した、新たな奈良の気付きを特集して参ります。

寺の西院伽藍があり、東大寺には高さ100mとも70mともいわれる七重の塔がそびえていたといえます。木は五境(色・声・香・味・触)、そして心で感じ取れる素材です。今号では編集メンバーが長年温めていた「奈良の木」と「奈良の妖怪」の記事を漸くお届けできます。引き続き、脳の裏の五境を意識した、新たな奈良の気付きを特集して参ります。

代表取締役社長 近東 宏佳



共同精版印刷株式会社は、奈良をもっと元気にするために、奈良観光の擬人化キャラクターを育てます。

もえしよくプロジェクトは、地域の名産品や企業を擬人化という手法でキャラクターにし、全国各地、そして世界中の人々にPRするプロジェクトです。キャラクターは、全国の絵師からインターネット上の公募で集まり、グランプリ作品が企業キャラクターとして誕生し商品化されます。

現在、80企業、100を超えるキャラクターが誕生し、全国各地の名産品や企業の地域キャラクターとして活躍しています。共同精版印刷株式会社は、奈良支部としてこのプロジェクトに参加し、地元企業の皆さまとキャラクタービジネスを通して地域活性化に取り組んでいます。

奈良観光擬人化キャラクター
ましろかのこ
『真白 鹿乃子』
ちゃん



わたしたちができる環境づくり
自然との共存を図りながら
限りある資源を大切に使い環境を守っていく
私たちは時代に役立つ企業であり続けたいと考えます

編集/制作/発行
共同精版印刷株式会社 <http://www.ksp-group.co.jp/>

本社: 〒630-8013 奈良市三条大路2丁目2-6 TEL 0742-33-1221 FAX 0742-33-7035
大阪支社: 〒542-0082 大阪市中央区島之内1丁目12-3 TEL 06-6271-7951 FAX 06-6271-7954
東京支社: 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5丁目6-4 TEL 03-3802-4741 FAX 03-3802-4740



奈良のクーボンフリーペーパー
奈良ぶら

奈良の観光情報まとめサイト
NARABURA

fAntastic
Reality

奈良の細道

07

「奈良の木」

奈良県の森林で育った良質な木材

『奈良の木』のつかい方

ちよつと
素敵な

「奈良の木」の魅力をもっと
たくさんの人に知ってもらいたい。
奈良の『森』のこと。『木』のこと。
奈良の『人の手』によって、一点ずつ
丁寧に形作られる、ちよつと素敵な
モノづくりの数々！



奈良
の木
NARA no KI

吉野林業と奈良の木ブランド

現存する世界最古の木造建築物が法隆寺であり、世界最大の木造建築物が東大寺大仏殿であることは世界中の人に知られています。何百年もの間、風雨や地震などを耐え抜き、今もその威容を誇る姿は、奈良の地に木を深く知るモノづくりの叡智が息づいていたことを表しています。

1960年代以降、海外からの安価な木材が輸入され、奈良に限らず国全体の林業が著しく衰退しました。山林は手入れが行き届かず、絶え間なく続いてきた山の営みが危機に瀕しています。しかし、今止まった流れを再び取り戻すために、製材から加工、販売までを一貫して行う新たな取り組みが各地で進んでいます。それに伴って良質な奈良の木の魅力を活かした新しいモノづくりも始まっています。古より育まれた「木のこころ」は今も土地の人々の創意工夫によって、暮らしに寄り添う魅力的な作品を生み出しています。



吉野杉の家

(奈良県吉野郡吉野町飯貝 624)

吉野杉の家は、建築家 長谷川豪さんの設計により、吉野の職人たちが、地域に伝わる伝統の技で、旅人も住民も気軽に共有できる空間として築き上げたシェアホームです。

- お問い合わせ 吉野町役場 木のまち推進室
TEL.0746-32-3081
- 利用申込 公式HP リンクよりAirbnbで予約
(<https://www.yoshinocedarhouse.com/>)



「奈良の木」ブランドの展開



■ KIRIDAS TOTSUKAWA

(奈良県吉野郡十津川村山崎 278)

KIRIDAS (キリダス) TOTSUKAWA は、十津川村の山々をぐるりと見渡せる集落に静かに佇むカフェ&ギャラリーです。キリダスという名前は、山から木を伐って運び出す「伐り出す」という言葉から。「山への畏敬の念、感謝の思い」、そして「山で働く人々への感謝の気持ち」が込められています。山から消費者までをつなぐ十津川式林業6次産業化の発信拠点として、十津川家具プロジェクトの製品などを展示・販売しています。

●お問い合わせ TEL.050-5005-4007
(<https://www.totsukawaforestry.jp/projects/kiridas.html>)

■ 十津川家具プロジェクト

「山にこだわる、木にこだわる」をコンセプトに、十津川木工家具協議会のメンバーを中心に、村内で産出される杉・檜など、地域資源でオリジナル家具や木工品を生産しています。自然のサイクル(植えて→育てて→伐って→植えて)にならない、素材の由来から生産までを村内で完結させることで、林業の活性化と山林の環境保全、自然災害防止に役立てています。

●お問い合わせ 十津川木工家具協議会 TEL.0746-67-0123
(<https://www.totsukawaforestry.jp/projects/furniture.html>)



奈良の木の特徴と、それを活かした新しい魅力の発見
奈良県の代表的な木は、杉と檜です。日本各地で生産されている種類ですが、その中でも吉野地域



吉野林業の歴史と
土倉庄三郎
日本で最も古い植林の歴史をもつ、吉野地方は吉野杉や吉野檜といった優良な木材を産出することで知られていました。歴史ある吉野林業は「造林王」と呼ばれた土倉庄三郎の尽力によって発展しました。たとえば苗木を密集して植えて、丁寧に育成することによって優れた木材を生産する「土倉式造林法」という育成方法を体系化し、全国に普及させました。また、木を運び出すために道路や川を整備するなど、吉野地方のみならず、日本の林業の発展に大きく貢献しました。



■ あかり工房 吉野「吉野檜あかり」

(奈良県吉野郡大淀町北野13-12 ※北野台住宅地内)

光で人を癒やす「ライトセラピー」という考えに感銘を受けた、あかり作家の坂本尚世さんによる吉野檜や吉野杉を素材として貼りあわせた照明器具。和紙の上から切り絵のように貼って模様をつくる作品や、照明の形そのものが薄い木でつくられている作品もあります。吉野材を通してオレンジの光を放つ照明が見る人の心を癒します。

●お問い合わせ TEL.0746-32-5282

(<http://www.akari-yoshino.com/>)

※ギャラリー見学や灯り作り体験は事前予約が必要です。

■ sonihouse「14面体スピーカー sight-YOSHINO-version」

(奈良市四条大路1-2-3)

sonihouseは、スピーカー製作を中心とした創作ユニット。既存の指向性スピーカーと違い、「暮らしの中の音」と「音楽」を区別しない全方位への響きを大切に「無指向性スピーカー」を開発。正12面体のsceneryと14面体のsightがあります。2016年製作の"sight-YOSHINO-version"は「吉野杉」の節が少なく密度がほぼ一定というスピーカーに向いた特徴に注目し、特別に吉野杉の無垢板を14面体に仕上げました。集積材の断面をあえて見た温もりを感じさせるデザインに、杉らしい柔らかい音を響かせます。通常仕様のsightと、ベーシックな指向性スピーカーのviewは、奈良市ふるさと納税の返礼品に選ばれています。

●お問い合わせ TEL.0742-31-5211 (<http://www.sonihouse.net/>)



近年これらの特徴を活かして、吉野材の産地周辺の林業に携わる人々自身の手によって、美しい木目を活かした独特の建築や家具、照明装飾を企画製造販売する取り組みが行われています。その活動が吉野材の新たな魅力を発見する機会となり、スピーカーの構成材として使用されるなど、その用途は広がりを見せています。便利さを追求した現代社会においても、奈良の木は人の暮らしを豊かにする素材として注目を集めています。

吉野杉の心材は、ほかの地域の杉には見られにくい赤み混じりの上品な色合いで、その独特な色合いは、古くから高級和室の内装などに使われてきました。

その理由は、一本一本丁寧に手入れされていることで年輪幅が細かく均一で、木を密集して植えるために杉の枝は自然に枯れ落ち、檜は枝打ちという作業を行うことで、無駄な枝がなく、節が少ない木に育つため、美しい木目が形成されるとい特徴にあります。また、密度が高いことから、一般的な杉や檜に比べて強く、たわみにくいという性質も吉野材の価値を高めている理由の一つです。

で生産される杉・檜は、「吉野材」と呼ばれる日本を代表する良質な木材であり、奈良県で育まれた木材は全国各地から買い手がつくほど人気があります。

取材協力:奈良県 農林部 奈良の木ブランド課



あつてよかった
本当にいいモノ

7 靴下

奈良モノ語り

奈良の靴下で足元を快適に

もしもこの世界からすべての靴下が消えてしまったら、寒い日も雨の日も裸足、暑い日は靴の中が汗でベトベト…。裸足に革靴を売りにしている芸能人がいますが、ほとんどの人が足元が不快だとか、くるぶしあたりに靴擦れができて痛いとか、大いに困ってしまいます。靴下生産が盛んな奈良県。モノづくりの足元を見つめてみました。



靴下は、私たちの生活に欠かせないファッションアイテムのひとつです。少し歴史を振り返ると、奈良では降水量の少ない盆地の気候風土を利用して、江戸時代以前から「大和木綿」が栽培されていました。その木綿から糸を紡ぎ、さまざまな織物を生産。製糸・織りの優れた技術が奈良県で醸成されてきました。

もしも奈良県の靴下がなかったら

やがて、製糸や機織りを生業とする人たちが、明治以降の生活様式の西洋化で靴下に着目。高品質な原材料を糧に、切磋琢磨しながら靴下づくりが産業として育ってきたのです。

奈良県靴下工業協同組合（組合員数144社）によると、奈良県の靴下生産量は日本一。全国シェアは60.9%（タイツ・ストッキング

靴下づくりの想い・こだわり

グは除く／2015年、以下同）に達し、特にスポーツソックス（86.2%）、子ども用ソックス（76.5%）、婦人用ソックス（64.8%）が高シェアを占めています。

ということは、奈良県の靴下づくりに、もしもの一大事が発生すると、日本はたちまち靴下恐慌に陥ってしまうでしょう。奈良県で今日も元気に靴下がつくられていることに感謝したくなります。





“こだわること糸目をつけない”
奈良県広陵町、株式会社 創喜の
こだわりの靴下



ヴィンテージマシンで編む創喜の靴下

靴下の製造も大量生産が進む中、

「品質がいいのはあたりまえ。日々の生活のなかで、本当に良いと感じてもらえる靴下を追求したい」と、一足一足に愛情をかけて靴下づくりに取り組んでいるのが、

1927年創業の株式会社創喜（広陵町）です。

その工場には、セピア色で表現するのが似合うレトロな編み機などが並び、こだわりの深さを感じさせます。

靴下には無地だけでなく、さまざまな柄、色、丈がありますが、編もうとする靴下に合わせて機械を微調整しなければなりません。また、生地の厚み、糸の太さによっても編み機が異なり、どの機械に、どんな微調整を加えるのか、経験

豊富な職人技が頼りです。

創喜のこだわりはふんわり厚めのローゲージの靴下。肌触りは柔らかく、足が優しく包まれているなど実感できる履き心地です。

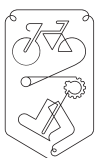
大量生産式の靴下には出せない感触と風合いが足に心地いい創喜の靴下たち。年代物の編み機で素材の良さを引き出した上質なローゲージソックス「SOUKISOCKS」、落ち綿を紡いだりサイクルコットンやオーガニックコットンを主素材とする「ReLoop」といったブランドで、魅力ある靴下を発信しています。

たかが靴下というなかれ。一日の終わりに、今日一日を付き合ってくれた靴下に、ねぎらいの声をかけたいと思います。

素材のこだわり

（葛根繊維と天然藍染）

葛根繊維とは吉野本葛の葛根の繊維を利用した天然素材です。抗菌性と吸水性に優れ、肌触りも優しい素材です。また創喜で使われている藍染は徳島県の本藍を使用しています。職人の手作業で染められたもので、年数が経つと色の落ち着きや風合いを楽しめる、まさに自分だけのものになります。そんな素材を使用したアームカバーがつくられています。



チャリックス
by SOUKI

自転車で本格靴下づくり体験

創喜では、自分でペダルを踏んでオリジナルの靴下づくりを体験できるイベントを開催しています。スタッフがつま先の縫製やプレス仕上げを手伝ってくれるので大人も子どももチャレンジできます。チャリックス体験イベントの情報は創喜公式サイトやインスタグラムなどのSNSでお知らせしています。

📷 souki.factory



株式会社 創喜

奈良県北葛城郡広陵町疋相 6-5

TEL 0745-55-1501

営業時間:9:00~17:00

受付時間:10:00~17:00(月~金曜日)

※土・日・祝日、年末年始などの特別休業日を除く

<http://www.souki-knit.jp/>

修験道してみました

季節が緩み、野にも山にも、グリーンシーズンがやってくると、野外へ飛び出したくなる人も多いはず。ではどこへ？ 奈良らしく、歴史・信仰・山歩きを一度に体験できる山があります。修験道の聖地・大峯山(山上ヶ岳)。「山の日(8月11日)」制定から3年目の今年、聖地のパワー渦巻く山歩きへ出発です。
 ※大峯山は信仰上、女人禁制の山です。

世界遺産の古道を歩く

天川村洞川温泉の先、大峯大橋が起点です。週末には多くの修験者(この方たちはハイキングや登山と言わず、山上参りと言います)や一般登山者でにぎわいます。「従是女人結界」の石柱と「女人結界門」とある門をくぐって杉木立の中へ。踏み固められた道や階段が設けられた坂道を踏みしめ、登っていきます。

山頂までの標高差約800mの登山を最後まで元気に乗り切るのは、序盤から飛ばしすぎないことが大切。こまめに小休憩を取り、水分や食べ物、塩分あるいは糖分を補給します。

一本松茶屋から約40分、「役之行者慈悲乃助水」に到着。通称「お助け水」。夏でもキンと冷たい湧水

で東の間の癒しを。勾配はまだやさしく、木漏れ日を感じながら、省エネを心がけて歩きます。

距離にして全行程の半分を過ぎたころ、洞辻茶屋が見えてきました。山中なのでさすがに料金高めの設定ですが、飲食料を販売しています(缶ビールも!)。この茶屋を貫いて通るのは、大峯奥駈道。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を構成する史跡です。

洞辻茶屋を出て、次の「だらにすけ茶屋」も一服ポイント。洞川名物の和漢胃腸薬だらにすけ丸を販売する。出張小屋が軒を連ね、お茶や金平糖などを振る舞ってくれます。トイレあり。

この茶屋を発つと、いよいよ本格的な修験の道に。鎖を頼りに岩場をよじ登り、鐘掛岩へ。眺望抜群。ただし、この岩を登って進むには、



お助け水

1340m



いつか、どなたかが設けてくれた木製階段のおかげで歩きやすい。

一本松茶屋

1180m



大峯大橋・女人結界門

918m

足を置く位置と順番を知っていること、そのサポートをする人がいること、そして勇気が必要です。無理だと感じたら、岩を右へ巻いて通過できるルートがあります。

断崖絶壁の荒行体験

修行の場はさらに続き、いよいよ「西の覗」へ。日本三大荒行のひとつで、断崖絶壁の上から上半身を乗り出し、親孝行や勤勉、家族愛を誓い、不浄を払って生まれ変わりを願うという修行です。経験豊富な「先達」の方がいるときに申し出れば、体験することができます。

先達に「親孝行するか?」「まじめに働くか?」「家族を大切にするか?」などと聞かれ、「はい」と絶叫気味に答えるのが作法です。終われば「ありがたや 西ののぞきにざんげして弥陀の浄土に入るぞうれしき」南無神変大菩薩 南無大日大聖不動明王 オンアピラウンケンソワカ」と唱えて合掌を。高所恐怖症の人や遊び半分では絶対にはいけません。

西の覗から約15分で大峯山寺に着きます。役行者を開祖とする修験道の寺院で、7世紀末創建だとか。本堂では山伏姿の修験者が熱心に祈っています。

お参りを終えたら、本堂向かいの小道を上がって、山頂へ。眺望、風、光、緑。修行の山道の先には、心地いい風景が広がっています。



鐘掛岩



西の覗



山上ヶ岳頂上

1719m

1680m

大峯山寺

1650m

1600m

1600



鎖を頼りに険しい岩場をのぼる。



1480m

1400

1200

洞辻茶屋



1000

DATA

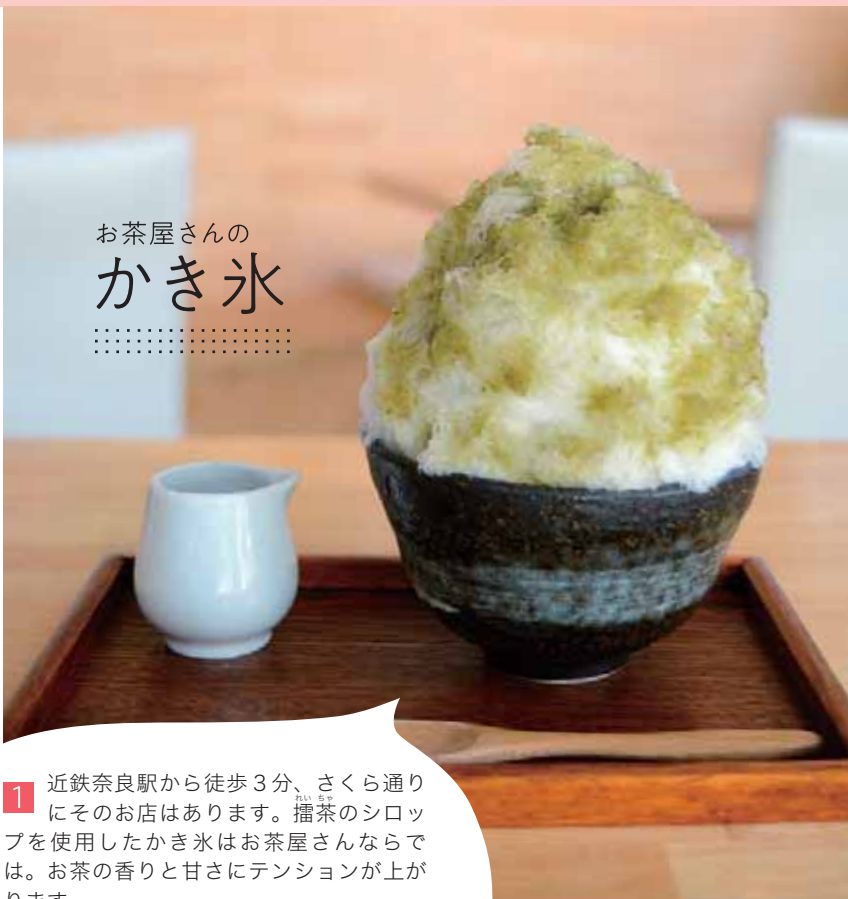
大峯山は、毎年5月3日に開き、9月23日に閉められます。難所がいくつかありますが、全般に歩きやすいコース。多くの修験者にまじって小学生が元気に登っている姿もあり、冬期雪登山以外、迷うことはほぼないでしょう。女人結界門～山頂往復で、約6時間(休憩含まず)、約15kmです。

おやつ巡り

What's the OYATSU today?

奈良市

お昼もまわって午後3時、出かけたついでに何か食べたくなってきた。そんなときに食べたいおやつを集めました。歴史と文化が折り重なる奈良のやさしい味。



お茶屋さんの かき氷

1 近鉄奈良駅から徒歩3分、さくら通りにそのお店はあります。擂茶のシロップを使用したかき氷はお茶屋さんならではの。お茶の香りと甘さにテンションが上がります。

出てくるかき氷は意外と大きいですが、こんなにたくさん食べられるかなあという心配はご無用。口に入れたとたんにフワッと溶ける氷の軽やかな食感が広がり、あっという間になくなっちゃいます。

期間限定の品もありますが、かき氷が通年メニューってうれしいです。

無添加&天然酵母

パン

2 シンプルなパンとコーヒーは、おやつタイムには最高の組み合わせですね！ さくらパン工房では一日に少しずつ焼くため、いつでも焼きたてが食べられます。からだにもやさしい無添加生地でお子さんにもおすすめ。数あるパンの中でも、外はサクサク、中はフワフワのメロンパンが一番人気！



大仏プリン

3 奈良でプリンといえばやっぱりコレ！ 素朴な味わいはどこか懐かしさを感じます。ボリュームたっぷりのジャンボサイズは欲張りさんでも納得の大きさ！ひとりで食べるには大きすぎるくらいです。大和茶やレアチーズなど味にも種類があり、お土産にもぴったりです。カフェも併設されている本店 プリンの森は、キュートな外観も要チェックですよ！



1 おちゃのこ

奈良市小西町35-2 コトモール1階

TEL**0742-24-2580**

10:00~20:00

●定休日 1、2、5、6、7、8、11月の第3水曜日、元日

2 さくらパン工房

奈良市四条大路4-1-77-1

TEL**0742-31-5781**

11:00~19:00

●定休日 日曜日・月曜日 ●駐車場 2台

<http://www.sakura-pankobo.com/>

3 まほろば大仏プリン本舗

本店 プリンの森・カフェ

奈良市奈良阪町1073

TEL**0742-23-7515**

11:30~17:30

●定休日 不定休 ●駐車場 あり

<http://www.daibutsu-purin.com/>

4 畠山製菓

奈良市法蓮町973-6

TEL**0742-22-6531**

7:00~20:00

●定休日 第1・3日曜日 ●駐車場 あり



店頭手焼き

せんべい

.....

4 店頭で店主が一枚一枚手焼きしているせんべいは昔ながらの味だと評判です。一番人気のピンズせんべいには、他ではなかなか見ないようなたっぷりのそら豆が。程よく塩味がきいていてやみつきになりますよ！
ベビーカステラも販売しており、こちらもせんべいに負けず人気商品です。



啓林堂書店の外さない本棚

<http://www.books-keirindo.co.jp/>

書店で本を購入するときに「手書きPOP」や「帯の推薦文」が決め手になることもあると思うが、「表紙のデザイン」や「装」に惹かれて……といった経験もあるのでは？
個人的には、S・キング「ミザリー」のカバーを外した時に表れる「遊び心」には、さすが、と思ったものだ（といっても、書店でカバーを外す人なんてまずいないと思うが……）。



死んだらJ-POPが困る人、
CDジャケットデザイナー木村豊
江森丈晃 著(エムティエヌコーポレーション)

CDジャケットデザインを語りつくす

私はCDを購入する際に、ジャケットデザインに惹かれて、いわゆる「ジャケ買い」をすることがあるのだが、そのデザイナーの名前を調べると「木村豊」氏であることが多い。好きなアーティストの作品だから、という理由で購入したら、そのCDのデザインを彼が担当していた、ということも結構ある。
木村氏が今まで手がけてきた作品に、彼自身のコメントを加えたものや、彼がデザインを担当したアーティストのコメントなどをまとめたこの1冊。これを読めば、ジャケットデザインが、そのCDの内容を伝える為の重要な「メディア」であることが改めて思い知らされるだろう。

【新大宮店】店長 中西哲夫



シャーデンフロイデ
他人を引きずり下ろす快感
中野信子 著(幻冬舎)

いま必要なものは「愛」や「正義」よりも「寛容」

買わないのは自由だ。違うんだ。「世間様」の不倫した有名人への「攻撃」が本当に息苦しい。
「シャーデンフロイデ」。この本を読んで「世間様」の攻撃・行動がよく理解できた。
他人を引きずり下ろす快感。これがその正体だ。これには「愛と絆の脳内ホルモン」であるオキシトシンが関係している。
「世間様」の醜い「正義感」が一人の天才音楽家を引退会見に追い込んだ、2018年1月19日。この本が発売されたから2日後のことである。

【郡山店】店長 北浦文三

小さな道の駅

番外編

station 14

ひよしのさとマルシェ

地元農家直送の旬の野菜と自然の恵みたっぷりの小さな道の駅



東吉野村に
小さな道の駅オープン!

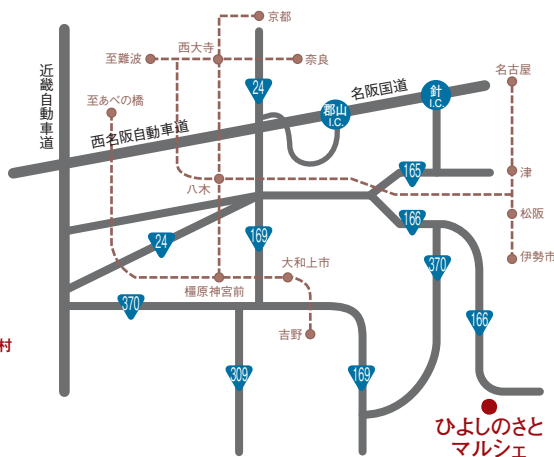
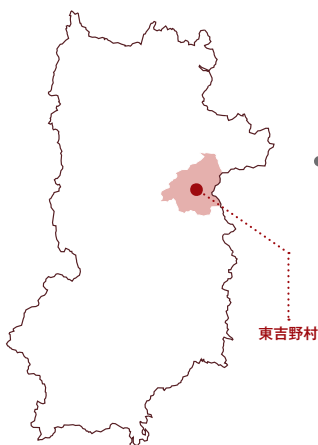


焼きたてパンが味わえる
ヤマザキショップが併設

2017年12月、日本遺産にも認定された美しい森林に囲まれた小さな道の駅がオープンしました。まわりには、「近畿のマッターホルン」の異名で知られる高見山や、森の香りにつつまれた心も体もリラックスできるたかすみ温泉、明治維新のさきがけとなった尊王攘夷派の天誅組の志士たちの多くが最期を遂げた終焉の地があります。東吉野では、年間を通して様々な野菜が豊かに収穫されており、駅内では新鮮で美味しい直送野菜・果物を味わえます。オススメは、ゆず。綺麗な水と緑豊かな森林で育った東吉野のゆずをふんだんに使った商品の数々。また、食品加工場が隣接しており、美味しいものを一番いいタイミングで提供することができます。

他にも、焼きたてパンでお馴染みのヤマザキショップも併設しており、焼きたてパンの香りがふわわりと漂います。また、軽飲食コーナーもあり、ゆずソフトクリームや地元の新鮮な野菜を使用したうどんを味わうことができます。

東吉野の魅力がたっぷり詰まった小さな道の駅にぜひ立ち寄り寄ってみてはいかがでしょうか。



小さな道の駅 ひよしのさと マルシェ
奈良県吉野郡東吉野村鷺家224

営業時間:6:30~17:00
休業日:無休
駐車場:22台(身障駐車スペース2台含む)
問合せ:TEL.0746-42-0900



東吉野村
マスコットキャラクター
「ひよしちゃん」

特産
名産

東吉野の ええもん・うまいもん



ゆずドレッシング

ゆずをまるごと使ったドレッシング。



ゆずポン

ゆずをふんだんに使ったポン酢。



ゆず唐辛子

ゆずの風味とピリッと辛い人気の調味料。

ゆずソフトクリーム

ゆずを使ったソフトクリーム。



うどん

身も心も温まる優しいうどん。



ためん

良質の小麦粉と吉野本葛を使った太素麺。



店内の様子



食品加工工場がとなりに

道の駅
レステイ 唐古・鍵

次回
予告



高見山



東吉野村と三重県松阪市の境界にある山。標高1,249m。中腹には神武天皇が国見をしたという「国見岩」があり、山頂には高角神社があります。冬の朝には霧氷が見られることも。

ニホンオオカミの像



明治38年東吉野村で捕獲されたニホンオオカミが日本で最後の捕獲となった記録があり、等身大のブロンズ像を再現。東吉野の自然維持を願うシンボルです。

奈良の妖怪

あなたの、そばにも…?

妖怪とはなにが？

昔の人は、説明のつかない不思議な現象や疫病、災害を妖怪の仕業としてきたそうです。

古来、神道では、災害などの人間に都合の悪いものでも神として祭ってきました（荒魂、和魂）。ところが、仏教伝来後、仏教の考えに合わない土着の神や不可思議な現象はみな妖怪とされるようになったのです。

妖怪が生まれた理由、それは結局のところ、得体の知れない現象を怖くないものにするためという話もあります。

昔は今のように世間一般の人が科学的な物事に関わる機会がありませんでした。そのため、世の中で起きることの大半は不思議なことだったわけです。

わからないから怖い。だからこの現象に名前を付けて、わかるものにしてしまおう。原因を妖怪のせいにするれば、もう怖くないというわけです。

また戒めとして妖怪の存在があるという話もあります。人々を危険や災害から守るため、また、子どものしつけにもひと役買った妖怪です。

奈良にも棲んでいる妖怪たち。あなたの近くにもいませんか。



ジャンク火

一本だけ



かいこせ

砂かけ婆

神社の境内や森を歩いていると、パラパラと砂をかけられることがあります。風が吹いているでもなく誰かが隠れていたずらしているのでもありません。こういう現象は砂かけ婆の仕業とされています。姿を見たものはいないそうですが何故か老女の姿をしていると言われてます。

廣瀬大社（北葛城郡河合町川合 99）

毎年 2 月 11 日に砂かけ祭が行なわれます。

御祭神が水神であり、砂を雨に見立てて掛け合うことからそう呼ばれるようになったようです。本来は「御田植祭」で農耕作業が順調に進み、稲が無事に育ち五穀豊穣を祈願するお祭です。



写真提供
一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

がごぜ

その昔、元興寺の鐘楼に現れて人々を怖がらせた鬼。尾張国から雷の申し子である大力の童子が入寺し、この鬼の髪毛をはぎとって退治したという有名な説話があります。

この話から、邪悪な鬼を退治する雷を人格化して、八雷神や元興神と称することになり、鬼のような姿で表現するようになったようです。

元興寺にまつわる鬼は、ガゴゼやガゴジなどの発音で呼ばれ、日本全国にも伝わっています。



元興寺 奈良市中院町 11 番地

しんぐりまくり

山添村助命の八王子神社の長い石段には、夕方になるとしんぐりまくりが出るという話があります。しんぐり（竹の魚籠）の中にいたずら小僧を捕まえて石段の上から転がすそうです。この付近では子どもがいたずらをする「しんぐりまくりが来るぞ」とおどろかせていたそうで、いたずらをしないようにという戒めが込められた妖怪のようです。



参照 山添村教育委員会 村の語りべ

一本だたら

大きな一本足と口、一つ目という特徴がある妖怪。

奈良県内では各所に伝わっていますが伯母峰峠（上北山村）の説が有名ようで、天ヶ瀬に住む射場兵庫という猟師が退治した巨大なイノシシが亡霊となり一本だたらに生まれ変わったという話があります。旅人を襲う一本だたらを丹誠という上人が封じ込めたが 12 月 20 日だけは自由になれる日として「果ての二十日」として恐れられているそうです。



職人が作る一本だたらの木工品
上北山村 道の駅にて
おまもり、おみやげにどうぞ

伯母峰 奈良県吉野郡上北山村大字西原

ジャンジャン火

奈良に伝わる怪火のこと。昔、龍王山に十市遠忠が城を築いたものの、信貴山城主の松永久秀に攻め落とされ、家臣や多くの兵も城と運命を共にしました。彼らの恨みは城跡に留まり、成仏できないまま火の玉となって山上に現れるそうです。

この怪火が「じゃんじゃん」とうなって飛ぶということから、その名の由来になったとされています。



十市遠忠城跡 橿原市十市町城垣内

命が吹き込まれる



あかり工房 吉野
「吉野檜あかり」

Imajin21

創今
造人

悠久の歴史の流れ、古の都は
今も、その面影を色濃く残す
いくつものドラマがあり
新たな時代が生まれた
そこから先人の英知を知り
人を見つめ直す
そして「今」を創造す

KYODO SEIHAN PRINTING

KSP

そして紙ができ

木
森
が
あ
り

樹
が
育
ち



本誌は、「FSC®ミックス認証紙」を使用しています。

